

# 社会資本総合整備計画

平成31年7月31日

計画の名称	1 市民が誇りを持って暮らせるまちなか居住の推進							重点配分対象の該当	-								
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）			交付対象	福知山市												
計画の目標	<p>城下町福知山の歴史の息吹を感じることのできる一体的な街なみ環境整備に向けて、整備計画の策定を行い、歴史的街なみと調和した外観への修景助成、街なみに合った道路の美化や街灯、サインの設置など、「市民が自分たちの町に誇りを持って暮らすことができ、市外からも訪れたいくなるまち」づくりの実現を目指す。</p>																
計画の成果目標（定量的指標）	<p>外観修景、道路美化等による街なみの整備により、まちなかの回遊を促進し、街なみ環境促進区域の南北をつなぐ施設[福知山城（郷土資料館）・佐藤太清記念美術館～治水記念館]の年間入館者合計について、5年間で約1割の増加を目標とする。</p>																
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値		備考								
							当初現況値 (H27当初)	中間目標値 —	最終目標値 (H32末)								
	福知山城（郷土資料館）、佐藤太清記念美術館、治水記念館の年間（1/1～12/31）合計入館者数を測定 ■ H27年 49,360人 → H32年 54,296人						49,360人/年	—	54,296人								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	314百万円	A	311万円	B	—	C	3百万円	D	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.23%					
<b>交付対象事業</b>																	
<b>A 基幹事業</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
A1-1	住宅	一般	福知山市	直接	福知山市	街なみ環境整備事業 (内記・広小路・長町・菱屋町・下柳地区)	道路美化、電線類地中化、街灯整備、 街なみサイン事業	福知山市						286.0	—	—	
A1-2	住宅	一般	福知山市	直接 間接	福知山市 民間	街なみ環境整備事業 (内記・広小路・長町・菱屋町・下柳地区)	ファサード整備	福知山市						25.0	—	—	
合計												311.0					
<b>B 関連社会資本整備事業（該当なし）</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
合計												0					
<b>C 効果促進事業</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H28	H29	H30	H31	H32				
合計												0.00					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
C1-1	地域の意見を反映し、地域と連携した効果的な中心市街地の再生を推進する。																
C1-2	公共空間を有効に活用し、周辺商業施設と一体となったにぎわいを創出する。																
<b>D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H28	H29	H30	H31	H32				
合計												0					

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	62	74	61	3	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	62	74	61	3	
前年度からの繰越額 (d)	58	41	74	61	
支払済額 (e)	79	41	74	0	
翌年度繰越額 (f)	41	74	61		
うち未契約繰越額 (g)	10	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	8.3%	0.0%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					